

建農第 402 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

長洲町長 橋 本 孝 明



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

このことについて、平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼がありましたので別添のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

熊本県 長洲町

- ・ 地域間格差への対応や生活者を重視した地方の活性化、自立に必要な地域の基幹道路整備の促進
- ・ 地域の活性化や物流のための都市や交通拠点を結ぶ道路網の整備促進
- ・ 通勤・通院・防災などに関した日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備促進

②-1 地域の現状と抱える課題

熊本県 長洲町

○現状

昭和から平成にかけ街路を国庫の補助を受けて整備して参りましたが現在、物流手段の大型化や交通量の増加で道路の傷みがひどく日常の維持補修では、追いつけない状態であります。三位一体の改革による財政的に逼迫した状況は全国的な問題でもあろうかと思えます。

そのような中、舗装の打ち替え又、環境にやさしい排水性舗装などへの工法替え等検討を重ねており国庫補助事業として、ご支援いただければと思います。

また、地方の主な交通手段は、車社会であり道路の整備は不可欠であります。幹線道路までの地域内の道路も緊急時の救急車、消防車なども通過できる道路づくりが重要視されていて町単独事業としての進捗は財政的復帰に期待している状況であります。

○課題

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しているなか住環境の整備が遅れている状況で、人口流出などが懸念されている。

②－２ 地域の目指すべき将来像

熊本県 長洲町

- ・ 都市計画道路路線の見直しについては、候補路線を必要度、困難度、道路の役割や機能からみた候補路線の選定から検討路線の相対的な評価を行い真に必要な路線を確保し代替道路で確保できる路線は廃止として住民の方々の賛同をえたところであります。

将来にわたり道路網の整備は地域の産業、経済の活性化に不可欠であり、将来を見据えた街づくりが根底にあり道路を柱に総合的な整備が重要であり、早期的な財政的復活が実感されているなか地方への活性化に向けた支援を期待するものです。